

※以下の内容を記入し、**実験走行日から 5 日以内**に、メールに添付の上、事務局( challenge@rt-tsukuba.jp )までお送り下さい。この情報は、つくばチャレンジ 2014 ホームページで共有します。

## つくばチャレンジ 走行実験の内容および結果レポート

つくばチャレンジ 2014 第 3 回実験走行会 2014/ 9/ 21( 日 )

ロボット No.: 1423

ロボット名: Cartis

チーム名: 電気通信大学

記載責任者: 柴田 優弥

1 実験の目的(特に準備したことがあれば、それもお書き下さい。)

- ・ 3DURG のデータ収集
- ・ 修正を施した自己位置推定が正常に動作しているか確認

2 実験の具体的内容と成果

2.1 実験の具体的内容

- ・ 自律走行中のロボットのシステムチェックおよび動作中のロボットの録画
- ・ 教示走行、自律走行中の 3DURG のデータ収集

2.2 実験成果

- ・ システムチェック、録画はできた
- ・ 3DURG のデータは取れたが、少し歪んだデータであった

3 自律走行実験を行ったチームは以下にもお答え下さい。

3.1 自律走行の内容

- ・ 現状のシステムでどの程度進むことができるかの確認
- ・ 3DURG のデータ収集

3.2 自律走行の結果(どこまで走れたか等)

- ・ 第 3 探索エリア途中で終了

3.3 残された課題

- ・ 低段差の検知

3.4 失敗した理由

- ・ ロボット前面に取り付けてある TopURG では低段差が検出できていないため

3.5 確認走行を行った場合は、その記録

- ・ 課題達成(大清水公園 1 週)

3.6 記録走行を行った場合は、その記録

- ・ 大清水公園のトイレ付近のスロープ手前で進めなくなり、終了

4.運営側、実行委員へのコメントや質問等があればお書き下さい。